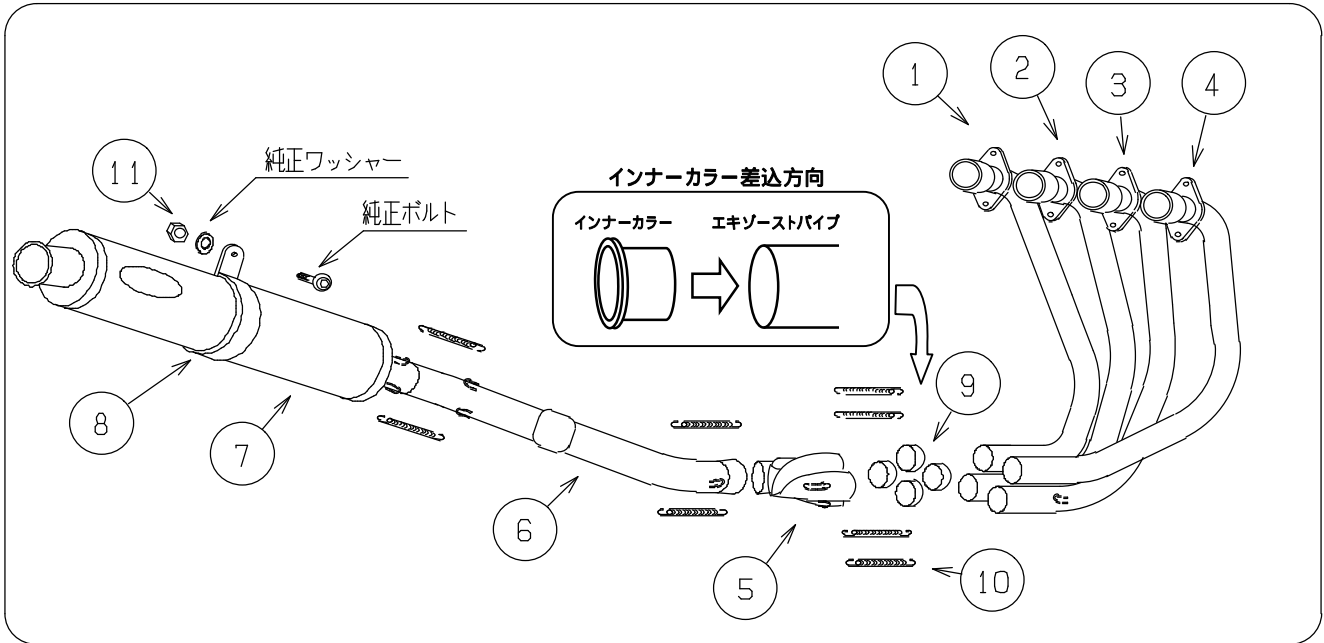


この度は、ノジマ FASARM マフラーをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
マフラーの取り付けに関しましては、メーカーサービスマニュアルとこの説明書をよくお読み頂き、必ずエンジンが冷えた状態で作業を行って下さい。
適合車種は、XJR1300 07-専用となっております。その他の機種には取り付けられませんのでご注意下さい。
取り付け作業に、ご不明な点などございましたら、当社までお問い合わせ下さい。



1 スタンダードマフラーを取り外します。

まず、STDマフラーからO2センサー、排気デバイスのワイヤーを取り外し、スタンダードマフラーを取り外します。ワイヤーは完全にとり外しても問題ありませんが、アクチュエーターユニットは取り外さないでください。

このマフラー取り外しの際のボルト、ナット類はマフラーを取り付けるときに使用しますので無くさないように注意して下さい。また、ガスケットは新品に交換して下さい。

2 マフラーを取り付けます。

a エキゾーストパイプのエンジンへの取り付け

エンジンにエキゾーストパイプを取り付けます。
この時、フランジ部のナットは仮止めの状態(取り付けパイプが少し動く程度)にしておいて下さい。(~ の識別シールは装着後では剥し難いため、番号確認後、組付け前に剥すことをお勧めします。続いて取り付けるスパイラルコレクター部分も同様に行ってください。)

b リストリクター、SC、テールパイプの取り付け

No1 ~ 4の各エキゾーストパイプにインナーカラーを挿入します。(インナーカラーは性能確保のため大変重要です。必ずエキゾーストパイプに取り付けてください。)

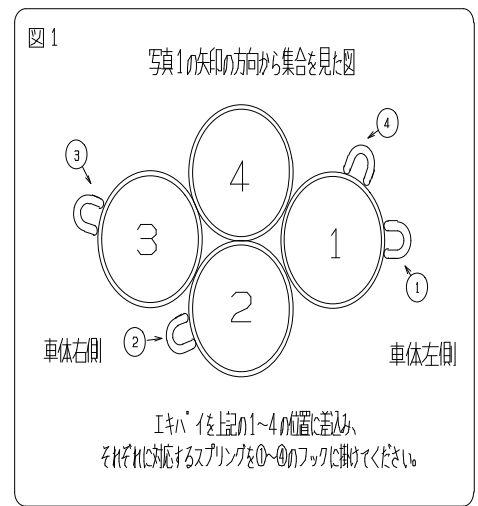
スパイラルコレクター(以下SC)の差込部内側にシリコンボンド等を薄く塗布し、SCをエキゾーストパイプの番号に合うように注意して差込んでください。入りにくい場合は、エキゾーストパイプを少しずつずらしながら、マフラー全体を揺らすようにして押し込んでいくと、入り易くなります。

	部品名	数量
1	エキゾーストパイプ No 1	1
2	エキゾーストパイプ No 2	1
3	エキゾーストパイプ No 3	1
4	エキゾーストパイプ No 4	1
5	スパイラルコレクター(SC)	1
6	テールパイプ	1
7	サイレンサー	1
8	サイレンサーバンド	1
	帯ゴム	1
9	インナーカラー	4
10	スプリング	8
11	ナット M10	1
12	タンデムアッププレート	1
13	ボルト M8-25	1
14	皿キャップボルト M8-15	1



c テールパイプの取り付け

テールパイプの差込部内側にシリコンボンド等を塗布し、SCへ差し込み、最初にSTDマフラーから外したO2センサーを取付ボスの部分に取り付けます。最後にSCとエキゾーストパイプ部(4本)、SCとテールパイプ(2本)にスプリングを掛けます。エキゾーストパイプ No.4のスプリングは裏面の写真と図1を参考に取り付けして下さい。



d サイレンサーの取り付け

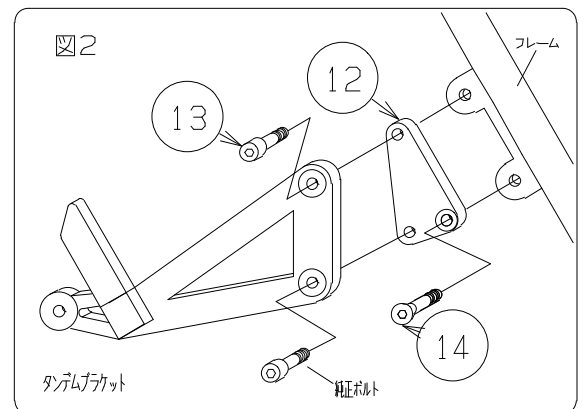
まず、右側のタンデムステップを取り外し、付属のタンデムアッププレート()を、ボルト3本(・と純正ボルト)を使用して取り付けます。(タンデムプレートの向きに注意)次にテールパイプにサイレンサーを差し込み、サイレンサーとテールパイプにスプリングを掛けます。(図2参照)

e サイレンサーバンドの取り付け

タンデムステップブラケットの純正マフラー取付位置へ仮止めして下さい。(図3参照)

f 本締め

車体各部との干渉がないように確認し、調整を行いながら、仮止めしたフランジ部のナットを本締めします。この際、フランジ部が傾いたりしないよう、左右のナットは均等に締め込んで下さい。また、締め過ぎはスタッドボルトの破損を招きます。ご注意ください。最後に、タンデムプレート・サイレンサーバンドのボルト、ナットを本締めして下さい。



g 車体との干渉確認

始動前に、再度各部の車体との干渉が無いかを確認、調整して下さい。

4 最終確認

以上で作業は終了です。マフラーに付着した汚れをよく拭き取ってからエンジンを始動して下さい。

エンジンを始動したら、再度車体への干渉、排気漏れ等がないかどうか確認して下さい。

5 セッティングについて

マフラーは、すべてスタンダードの状態です。性能を発揮するよう設計されておりますので、セッティングの必要はありません。

！ 注

グラスウールは消耗品です。グラスウールの量が少ない状態で走行するとサイレンサーの故障につながる場合があります。音量が大きくなったら当社にご連絡いただき、サイレンサーのオーバーホールをご用意ください。(有償)

走行時、走行後は大変マフラーが高温になっています。火傷に気を付けてください。

シンナー等の強力な有機溶剤は本製品には使用しないで下さい。

本製品はJMC Aの認定を受け、排気ガス検査成績書を付属しております。大切な書類ですので無くさないように注意して管理して下さい。

事故や転倒による修理につきましては、お受けできるケースと修理不可能な場合がありますが、ご依頼の際は一度お電話にてお問い合わせ下さい。その他マフラー、オートバイなどに関して質問がございましたらお気軽にご連絡下さい。

NOJIMA ENGINEERING

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町7265-7 TEL 059(378)3505 FAX 059(370)7811

NTX225